

感染症についてのお知らせ

墨田区保健所 保健予防課 感染症係
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和7年
11月号



東京都内の感染症流行情報

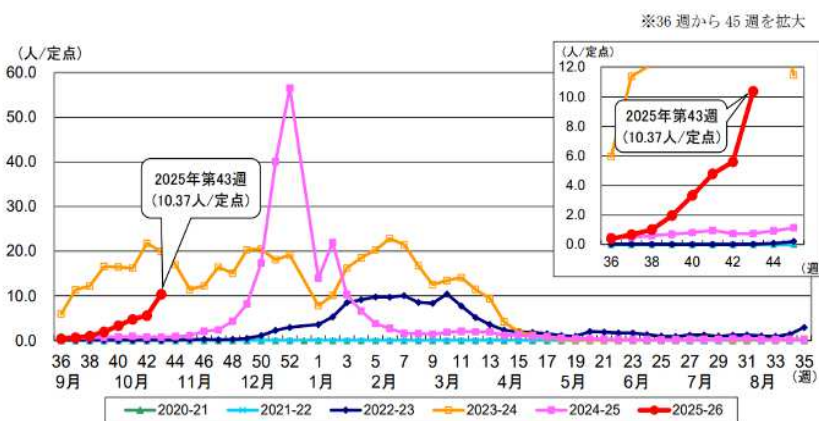
出典：東京都感染症情報センター「東京都感染症発生動向調査週報」

◆第43週（10月20日～10月26日）の流行情報

都内のインフルエンザ患者報告数が注意報レベルです!!

都内のインフルエンザ定点医療機関からの第43週の患者報告数が10.37人となり、都の注意報基準を超えました。今後、さらなる流行拡大の可能性があるため、インフルエンザの予防、拡大防止のために、引き続き、こまめな手洗い、消毒、咳エチケット等の基本的な感染予防策を一人ひとりが心がけてください。

都内におけるインフルエンザ患者報告数（インフルエンザ定点報告）過去6シーズン



上記データは、都内のインフルエンザ定点医療機関から報告された患者数を報告機関数で割ったものです。

《インフルエンザ対策のポイント》

- こまめな手洗い、消毒
- 咳エチケット
- 着用が効果的な場面でのマスク着用
- 休養、栄養・水分補給
- 適度な室内加湿・換気
- ワクチン接種（かかりつけ医と相談）



令和7年11月28日にHIV・梅毒即日検査「すみだ@あんしん検査」を実施します

検査結果は
当日分かります！

HIV・梅毒 即日検査

すみだ@ あんしん検査

2025年11月28日（金）
16:00～19:30

■先着60人 事前予約制

■匿名・無料で受けられます

東京都では、世界保健機関（WHO）が「世界エイズデー」と定めた12月1日を中心とする1か月間を「東京都エイズ予防月間」として、啓発キャンペーンを実施しています。

墨田区では、東京都エイズ予防月間に合わせて、**令和7年11月28日（金）16:00～19:30、すみだ産業会館（錦糸町駅徒歩3分）**にて、検査当日に結果を知ることができるHIV・梅毒即日検査「すみだ@あんしん検査」を実施します。

事前予約制で、区民に限らず**匿名・無料**で受けることができます。**10月21日（火）より申し込みを開始しています。**

▶予約方法

事前予約制です。
右記QRコードより、
お申し込みください。



11月28日（金）
HIV・梅毒即日検査
「すみだ@あんしん
検査」申請フォーム

▶結果説明について

採血後、約1時間程度で本人に口頭で結果をお知らせします。
ただし、HIV検査の結果が判定保留の場合は確認検査を実施するため、結果をお知らせするまでに1週間程度かかります。
後日、結果説明のため、すみだ保健子育て総合センターへ来所していただきます。検査会場とは異なりますのでご注意ください。

❀ 梅毒、流行っています ❀

都内における2024年の梅毒報告数は3,760件で、4年連続で増加、感染症法に基づく調査開始以降、過去最多となりました。**予防と早期発見が大切です。**

◆感染性胃腸炎とは？

- ウイルスや細菌などの病原体による胃腸炎の総称です。
- 原因となるウイルスには「ノロウイルス」「アデノウイルス」「ロタウイルス」などがあります。
- 手指や食品などを介して口に入り、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。
- 健康な人の多くは軽症で回復しますが、子どもや高齢者等では重症化することもあります。

◆どうやってうつるの？

●ヒトからヒトへの感染

- ・感染者の吐物や便の不適切な処理や、処理後の不十分な手洗いにより、手や環境中に残ったウイルスが体内に取り込まれた場合

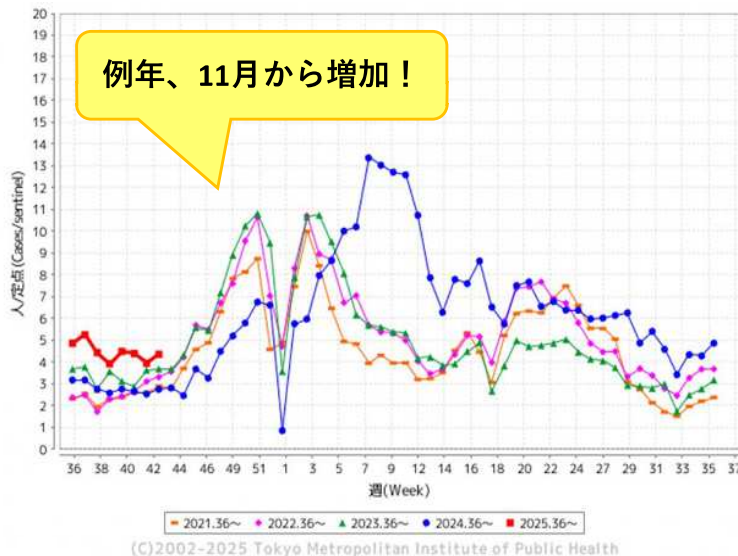
●汚染された食品や水からの感染

- ・感染した人が十分に手を洗わず調理し食品が病原体で汚染され、それを食べた場合
- ・汚染された二枚貝を生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

◆どのくらい発生しているの？

例年、11月から増加しはじめ、12月頃をピークとして3月まで多発します。ノロウイルスが最も多く検出されています。

定点医療機関当たり患者報告数



◆予防する方法は？

●流水と石けんによる手洗い

特に排便後や調理、食事の前には、手を洗いましょう。

※アルコール消毒は効果が乏しい



●おう吐物や便を適切に処理

おう吐物には、食中毒や感染症の原因となるノロウイルスが含まれている可能性があります。

家庭等でおう吐があったときは、おう吐物を適切に取り除き、次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう。

処理方法（動画）はこちらから確認できます。

ノロウイルス対策のための
おう吐物処理方法
(東京都公式動画チャンネル)



●二枚貝などの食品の加熱

中心部まで十分に加熱しましょう（中心温度85℃～90℃で90秒以上の加熱）。

◆治療方法は？

- ・特別な治療法はなく、対症療法が中心です。
- ・乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状に注意が必要です。



できていますか？ 衛生的な手洗い

